

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25)について

令和7年8月
防衛省

令和7年度米海兵隊との実動訓練 (レゾリュート・ドラゴン25) について

【訓練の目的】

陸上自衛隊及び米海兵隊等の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を実行動により演練し、**日米の連携強化及び共同対処能力の向上を図るもの。**

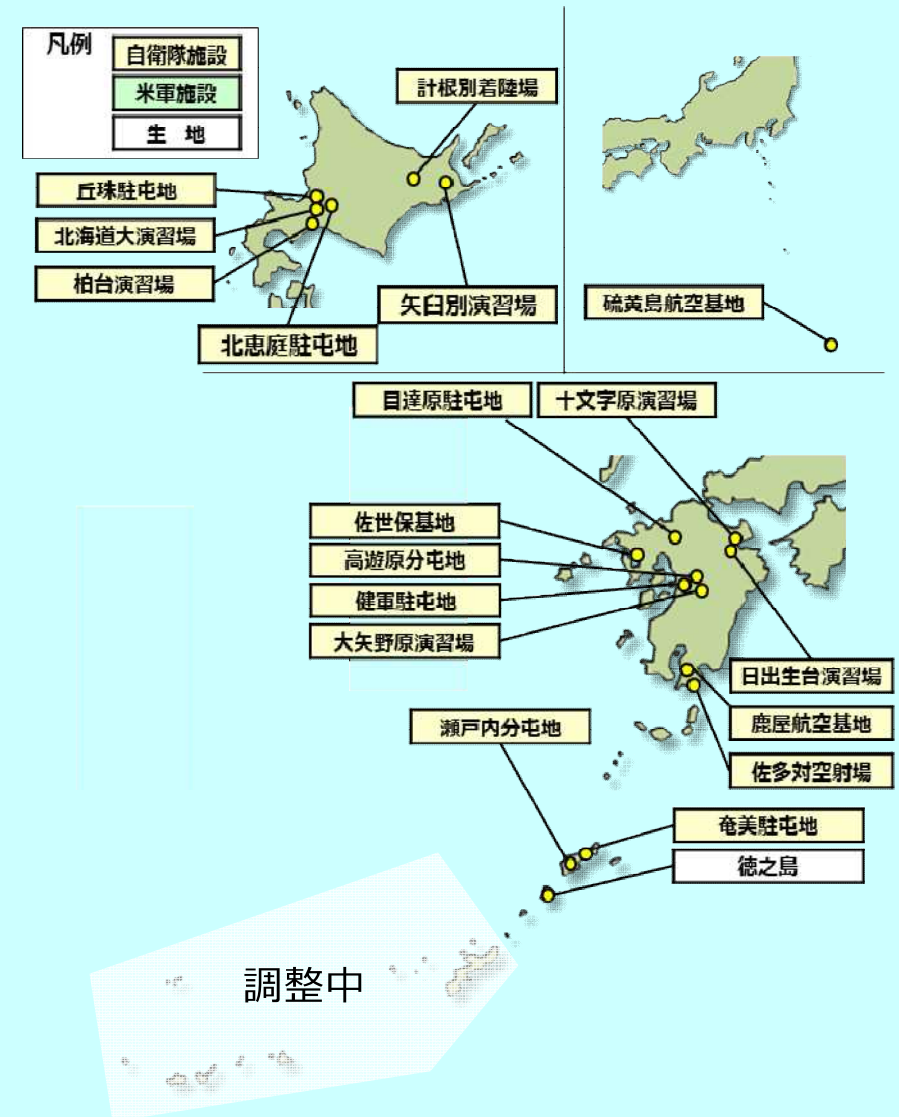
また、一部の訓練では、**島外避難に応用可能で国民保護や防災にもつながる訓練を実施します。**

【訓練の沿革】

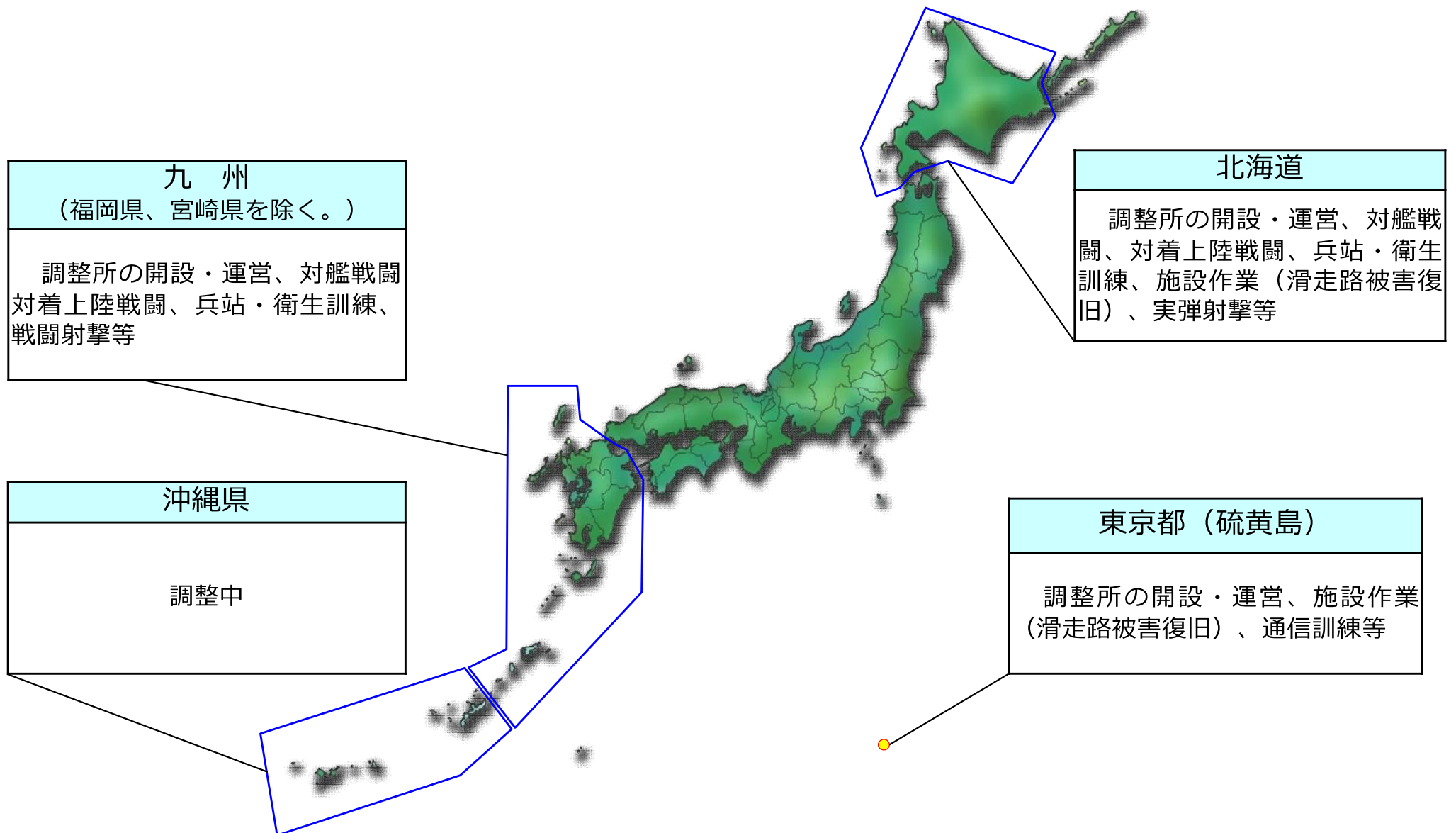
令和3年度に初めて実施し、本年度が5回目

【演習の実施場所及び期間】

- **演習期間：令和7年9月11日（木）～25日（木）**
(本期間の前後に、それぞれ約1週間で展開・撤収を実施予定)
- **演習実施場所：**北海道、東京都、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県、
鹿児島県及び沖縄県の下記の場所
 - ・ **北海道：**陸上自衛隊北海道大演習場、陸上自衛隊北恵庭駐屯地、
陸上自衛隊矢臼別演習場、陸上自衛隊柏台演習場、
陸上自衛隊丘珠駐屯地、 航空自衛隊計根別着陸場
 - ・ **東京都：**海上自衛隊硫黄島航空基地
 - ・ **大分県：**陸上自衛隊日出生台演習場、陸上自衛隊十文字原演習場
 - ・ **佐賀県：**陸上自衛隊目達原駐屯地
 - ・ **長崎県：**海上自衛隊佐世保基地
 - ・ **熊本県：**陸上自衛隊健軍駐屯地、陸上自衛隊高遊原分屯地、
陸上自衛隊大矢野原演習場
 - ・ **鹿児島県：**陸上自衛隊佐多対空射場、海上自衛隊鹿屋航空基地、
陸上自衛隊奄美駐屯地、陸上自衛隊瀬戸内分屯地、徳之島
 - ・ **沖縄県：**調整中



レゾリュート・ドラゴン25における訓練内容等（基準）



健軍駐屯地及び高遊原分屯地の使用について

熊本県

健軍駐屯地においては、日米の共同調整所を開設した指揮機関訓練等を実施する計画です。

高遊原分屯地においては、共同補給・輸送訓練を実施するほか、陸上自衛隊航空機及び米海兵隊航空機の航空基盤として、駐機、燃料補給、整備等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約1000名（西部方面総監部、西部方面航空隊、陸上総隊等、CH-47×1機程度等、V-22×2機程度等）
- 米 軍：米海兵隊、米陸軍 約350名（第3海兵機動展開部隊司令部、第3海兵師団、第1海兵航空団、マルチドメイン・タスクフォース等、CH-53×4機、MV-22×2機程度等）

注1：員数や参加部隊は現時点で計画中的のもの

注2：日米オスプレイの航空基盤は、海上自衛隊鹿屋航空基地

訓練予定場所



矢印は航空機の飛行経路を示したものではありません。

訓練イメージ



指揮機関訓練



航空機への燃料補給・整備



共同補給・輸送訓練
(航空機への積載)

大矢野原演習場の使用について

熊本県

大矢野原演習場においては、日米の共同調整所を開設した指揮機関訓練、日米共同による対着上陸戦闘訓練、対艦戦闘訓練、共同戦闘射撃訓練、共同兵站訓練（補給品の空中投下等）や共同衛生訓練（患者後送等）等を実施する計画です。

- 【期 間】 令和7年9月11日（木）～25日（木） ※ 本期間の前後に、それぞれ約1週間程度で展開・撤収を実施予定
- 【参加部隊】 自衛隊：陸上自衛隊 約1500名（中部方面隊、88式地对艦誘導弾、近距離地对空誘導弾、中距離地对空誘導弾、中距離多目的誘導弾、01式軽対戦車誘導弾、120mm迫撃砲、81mm迫撃砲、V-22×2機程度、CH-47×1機程度、UH-60×2機程度、AH-64×2機程度、OH-1×1機程度、UH-1×4機程度等）
- 米 軍：米海兵隊 約150名（第12海兵沿岸連隊、第3海兵兵站群、第3衛生大隊、MV-22×2機程度、AH-1Z×2機程度、UH-1Y×1機程度、CH-53×4機程度、C-130×1機程度等）

注：員数や参加部隊は現時点で計画中のもの

訓練予定場所



訓練イメージ

